



履修要覧

都市交通政策技術者養成コース

交通政策研究ユニット
Kyoto Transport Policy Research Unit

目 次

I コース概要	1
II コース修了要件	2
III 履修登録資格等	2
IV 履修登録等(本学大学院生のみ)	3
V 単位認定等(本学大学院生のみ)	3
VI 科目一覧	4
VII 案内図	7
VIII 問い合わせ先	9
IX 履修申請書様式	10

I コース概要

1. 都市交通政策技術者養成コース（UTA 養成コース）

1) 対象とする人材と育成内容

一般の担当者レベルの人材を対象とした基礎的育成のための教育コース。

2) 開講講義

- 都市交通政策フロントランナー講座
- 低炭素都市圏政策論
- 都市交通政策マネジメント

3) 到達レベル

都市交通政策において世界で展開されている新しい政策手法を理解したうえで、都市交通政策の実務のための基礎的な知識と政策手法・計画技法を習得していること。

2. シニア都市交通政策技術者コース（シニア UTA 養成コース）

1) 対象とする人材と育成内容

基礎的知識を有した相当レベルの人材を対象とした発展的育成のための教育コース。

2) 開講講義

- 低炭素都市圏政策特論
- 都市交通政策マネジメント特論
- キャップストーンプロジェクト演習

3) 到達レベル

指導的立場から都市交通政策の実務にあたるために必要な知見と政策手法を習得していること。特に、自らが知識を有するだけでなく、政策立案や合意形成の場面で、その知識を他者に対して説明できる能力を有すること。

3. トップマネジメントコース

1) 対象とする人材と育成内容

都市交通政策が専門外であっても自治体等における最高意思決定に関わる人材を対象とした都市交通政策の政策判断のための知識を育てる教育コース。

2) 開講講義

- 都市交通政策フロントランナー講座特論
- 低炭素都市圏政策トップマネジメント論

3) 到達レベル

世界のトップレベルの都市交通政策の理念を理解し、意思決定者として必要な都市交通政策の基礎的知識と政策立案・政策評価のための技術手法に関する知識を習得すること。

Ⅱ コース修了要件

各コースが提供する講義を全て履修し、合格した者を修了と認定します。

Ⅲ 履修登録資格等

1. 履修登録資格

以下の各号のいずれかを満たす者

- ①本ユニットより履修を許可された者
- ②本学に在籍している大学院学生（修士課程・博士後期課程）で、都市交通政策に関する分野の基礎・応用研究を推進できる研究・技術また関連する業務に携わることを志す者

2. 履修者の身分

履修者は、交通政策研究ユニット履修生と称し、選択したコースの履修期間を終えて、修了が認定された者には、交通政策研究ユニット（以下「ユニット」という。）から各コースの修了認定証が授与されます。

3. 授業料等

検定料・入学料・授業料：無料

4. 成績評価の方法

科目一覧の各科目に記載しています。

5. 履修期間

履修期間は平成 30 年 9 月末までです。

6. その他

都合により、履修生が履修を取りやめる場合は、p.9 記載の問い合わせ先へ申し出て所定の手続きを取ってください。

IV 履修登録等（本学大学院学生のみ）

1. 履修登録方法

本教育プログラムの履修を希望する本学学生は、本ユニットが定める所定の期間に手続きを行うものとします。

① 工学研究科に所属する大学院学生

- ・工学研究科に所属する大学院学生は、平成 30 年 4 月 2 日（月）～平成 30 年 4 月 13 日（金）までに P.10 の履修申請書を工学研究科の所属する各専攻等の教務掛に提出するとともに、学年または学期の初めの指定された期間に、履修登録を工学研究科の所属する各専攻等の教務掛に届け出てください。

② 経営管理教育部に所属する大学院学生

- ・経営管理教育部に所属する大学院学生は、平成 30 年 4 月 2 日（月）～平成 30 年 4 月 13 日（金）までに P.10 の履修申請書を経営管理教育部 経営管理大学院掛に提出するとともに、学年または学期の初めの指定された期間に、履修登録を経営管理教育部 経営管理大学院掛に届け出てください。

③ その他の研究科に所属する大学院学生

- ・その他の研究科に所属する大学院学生は、平成 30 年 4 月 2 日（月）～平成 30 年 4 月 13 日（金）までに P.10 の履修申請書を所属する研究科の教務担当掛に提出するとともに、予め所定の他研究科科目聴講願を所属する研究科の教務担当掛に提出して下さい。提出の時期や手続きなどの詳細については、所属研究科の教務担当掛で確認してください。

2. 履修登録可否通知

この本ユニットが実施する教育プログラムの科目においては、教室の収容人数等の関係から定員が設けられており、本ユニットにおいて履修の可否を決定します。可否通知は 5 月上旬に行います。

V 単位認定等（本学大学院学生のみ）

1. 本ユニットが配当する科目について取得された単位が所属研究科の修了に必要な単位と認定されるか否かは、各所属の研究科で確認してください。
2. 本ユニットが配当する科目の成績については、所属研究科で履修した科目の成績とともに、それらを証明する成績証明書として発行することができます。

VI 科目一覧

都市交通政策技術者養成コース（UTA 養成コース）

一般の相当レベルの人材を対象とした基礎的育成のための教育コースです。本コース履修者は、本コースが開講する以下の3つの講義を受講してください。

科目名	都市交通政策フロントランナー講座		
科目コード	10Z001		
日時・場所	第1回	5月16日（水）	10時～12時 第8長谷ビル 8階 会議室
	第2回	5月23日（水）	10時～12時 第8長谷ビル 8階 会議室
	第3回	5月30日（水）	10時～12時 第8長谷ビル 8階 会議室
	第4回	6月13日（水）	10時～12時 第8長谷ビル 8階 会議室
	第5回	6月27日（水）	10時～12時 第8長谷ビル 8階 会議室
	第6回	7月4日（水）	10時～12時 第8長谷ビル 8階 会議室
	第7回	7月11日（水）	10時～12時 第8長谷ビル 8階 会議室
	第8回	7月25日（水）	10時～12時 第8長谷ビル 8階 会議室
担当講師	松中 [†] 、大庭、城福（京都府）、三木（京都府）、高畑（京都市）、関連教員 [†] ：科目主任		
対象	社会人、大学院生		
単位数	1（大学院生）		
講義内容	国内外の都市で展開されている新しい交通政策の内容を学び、従来型交通政策との理念的な違いを理解できるようにする。また、新しい施策の実現に向けてのプロセスを学ぶことにより、施策実現への意欲と自信を深めることを目指す。		
	第1回	松中	フロントランナー講座 概説 新たな発想に基づく都市交通政策メニュー
	第2回	松中	世界の都市交通政策フロントランナー（その1）
	第3回	松中	世界の都市交通政策フロントランナー（その2）
	第4回	城福 （京都府）	京都の都市交通政策フロントランナー（その1）
	第5回	大庭	日本の都市交通政策フロントランナー
	第6回	三木 （京都府）	京都の都市交通政策フロントランナー（その2）
	第7回	高畑 （京都市）	京都の都市交通政策フロントランナー（その3）
	第8回	関連教員	世界のフロントランナーに関するプレゼンテーション
成績評価の方法	出席ならびに講義への参画状況により評価		

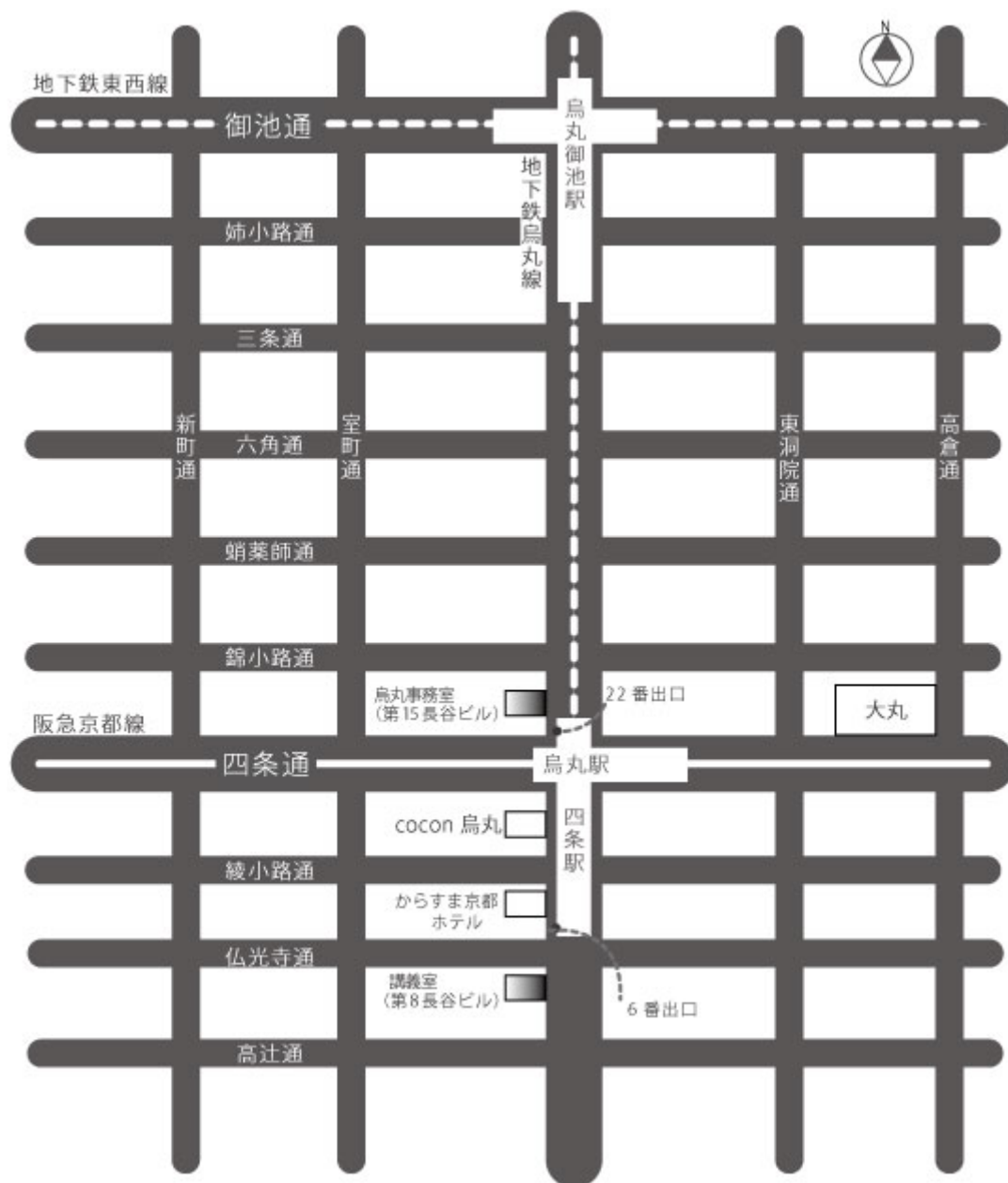
科目名	低炭素都市圏政策論		
科目コード	10Z002		
日時・場所	第1回	5月16日 (水)	13時～15時 第8長谷ビル 8階 会議室
	第2回	5月30日 (水)	13時～15時 第8長谷ビル 8階 会議室
	第3回	5月30日 (水)	15時15分～ 17時15分 第8長谷ビル 8階 会議室
	第4回	6月13日 (水)	13時～15時 第8長谷ビル 8階 会議室
	第5回	6月27日 (水)	13時～15時 第8長谷ビル 8階 会議室
	第6回	7月4日 (水)	13時～15時 第8長谷ビル 8階 会議室
	第7回	7月11日 (水)	13時～15時 第8長谷ビル 8階 会議室
	第8回	7月25日 (水)	13時～15時 第8長谷ビル 8階 会議室
担当講師	松中 [†] 、川崎、土井(システム科学研究所)、宇都宮(関西大)、松原(WILLER TRAINS)、鈴木(NSRI)、森元(京都市)、関連教員 †:科目主任		
対象	社会人、大学院生		
単位数	1(大学院生)		
講義内容	低炭素都市圏の実現のために必要な政策の方向性・内容・実現方策を習得する。 短期的政策としては、人と公共交通を中心とした交通モードの転換による環境負荷の低減や、都市魅力の向上・活性化との両立の方向性等に関する知識と技術を学ぶ。 中長期的政策としては、都市圏の構造を環境負荷の小さいものとするための政策として、低密度拡散的な都市から集約型都市への転換、中心市街地の活性化、駅を中心としたコンパクトな市街地形成などに関する知識と技術を学ぶ。		
	第1回	土井(システム科学研究所)	都市構造の変革による低炭素都市圏政策
	第2回	川崎	景域環境の創造と公共空間の景観デザイン
	第3回	宇都宮(関西大)	都市交通政策の役割と課題
	第4回	松原(WILLER TRAINS)	都市交通政策の役割と課題
	第5回	鈴木(NSRI)	低炭素都市圏形成施策とマネジメント
	第6回	森元(京都市)	京都市地球温暖化対策計画の改定をはじめとする「環境モデル都市・京都」のこれからの挑戦
	第7回	関連教員	低炭素都市圏政策に関するディスカッションとまとめ1
	第8回	関連教員	低炭素都市圏政策に関するディスカッションとまとめ2
成績評価の方法	出席ならびに講義への参画状況により評価		

科目名	都市交通政策マネジメント			
科目コード	10Z003			
日時・場所	第1回	5月16日 (水)	15時15分～ 17時15分	第8長谷ビル 8階 会議室
	第2回	5月23日 (水)	13時～15時	第8長谷ビル 8階 会議室
	第3回	5月23日 (水)	15時15分～ 17時15分	第8長谷ビル 8階 会議室
	第4回	6月13日 (水)	15時15分～ 17時15分	第8長谷ビル 8階 会議室
	第5回	6月27日 (水)	15時15分～ 17時15分	第8長谷ビル 8階 会議室
	第6回	7月4日 (水)	15時15分～ 17時15分	第8長谷ビル 8階 会議室
	第7回	7月11日 (水)	15時15分～ 17時15分	第8長谷ビル 8階 会議室
	第8回	7月25日 (水)	15時15分～ 17時15分	第8長谷ビル 8階 会議室
担当講師	松中 [†] 、藤井、宇野、村尾（京都府）、東（システム科学研究所）、伊原（ブロードゲージ）、辻堂（シティプランニング）、関連教員 †：科目主任			
対象	社会人、大学院生			
単位数	1（大学院生）			
講義内容	自動車・公共交通・徒歩などの交通モードの特徴と課題を理解し、定量的に分析することができるような都市交通現象解析手法を学ぶ。			
	第1回	宇野	都市交通現象の調査とその解釈	
	第2回	村尾 （京都府）	都市交通政策の実践に関わる課題とマネジメント	
	第3回	東（システム科学 研究所）	都市交通現象を評価する技術手法 都市交通現象を変化させる政策手法	
	第4回	関連教員	都市交通政策マネジメントに関する演習（その1）	
	第5回	藤井	交通モードの転換による低炭素都市圏政策 ライフスタイルの変化による低炭素都市圏政策 モビリティ・マネジメントの実践	
	第6回	伊原 （ブロードゲージ） 辻堂 （シティプランニング）	都市交通政策が地域の発展に与える影響 都市交通政策の実践に向けたワークショップ手法	
	第7回	関連教員	都市交通政策マネジメントに関する演習（その2）	
	第8回	関連教員	都市交通政策マネジメントに関する演習（その3）	
	成績評価の方法	出席ならびに講義への参画状況により評価		

VII 案内図

1. 講義会場および事務室

「講義会場および事務室 アクセス」



講義会場

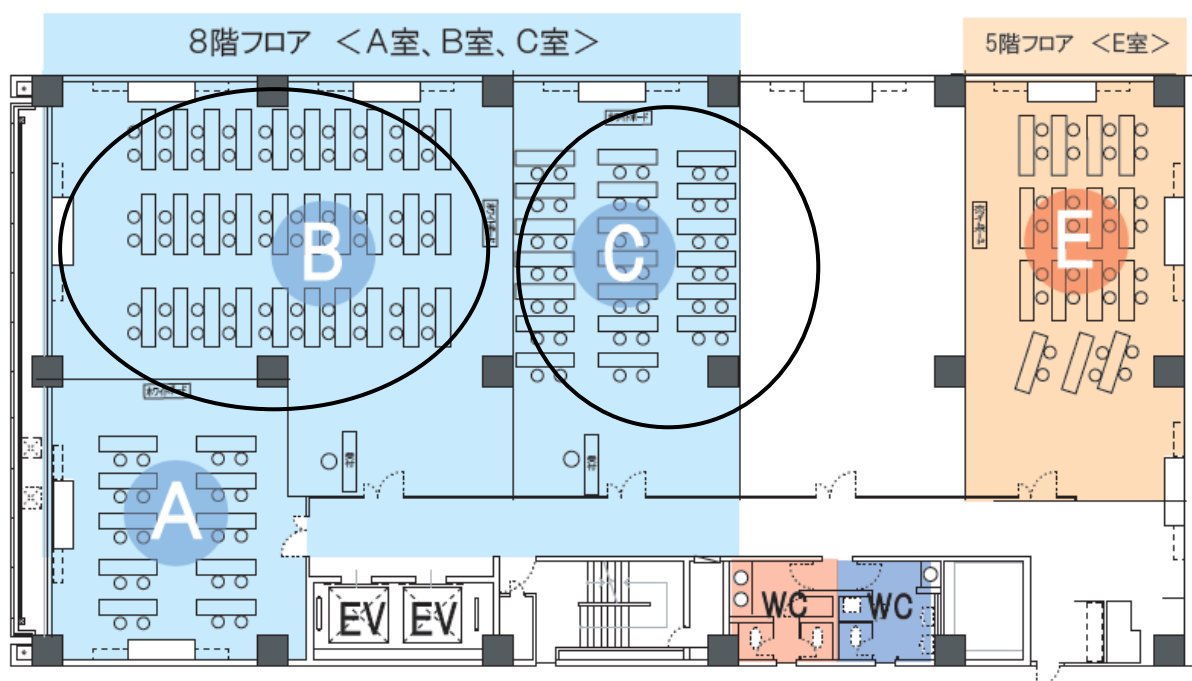
■第8長谷ビル8階 会議室

京都市下京区烏丸通仏光寺下ル大政所町 680-1

最寄駅 京都市営地下鉄 四条駅 6番出口徒歩1分

阪急京都線 烏丸駅

「講義会場 第8長谷ビル（8階）」B室またはC室



「烏丸事務室 第15長谷ビル（8階）」



Ⅷ 問い合わせ先

京都大学工学研究科交通政策研究ユニット 事務室

〒604-8153

京都市中京区烏丸通四条上ル^{ササキチヨリ}筭町688 第15長谷ビル8F

TEL 075-231-1255

FAX 075-231-1255

e-mail info@upl.kyoto-u.ac.jp

ホームページ <http://www.upl.kyoto-u.ac.jp>

Ⅸ 履修申請書様式

提出日： 年 月 日

指導教員 承認欄

平成 30 年度
京都大学交通政策研究ユニット履修申請書（大学院履修生用）

ふりがな		所属 (該当する□に✓ をつけてください)	<input type="checkbox"/> 工学研究科 <input type="checkbox"/> 経営管理教育部 <input type="checkbox"/> その他 () _____ 専攻 <input type="checkbox"/> 修士課程 <input type="checkbox"/> 博士課程 所属研究室 ()
氏名			
学生番号			
生年月日	西暦 年 月 日	性別	<input type="checkbox"/> 男 ・ <input type="checkbox"/> 女
連絡先	電話番号 自宅： _____ 携帯： _____ メールアドレス（携帯電話以外のもの） _____@_____		
志望コース	都市交通政策技術者養成コース（UTA 養成コース）		
履修登録 科目名	該当する□に✓をつけてください。 <input type="checkbox"/> 都市交通政策フロントランナー講座（科目コード：10Z001） <input type="checkbox"/> 低炭素都市圏政策論（科目コード：10Z002） <input type="checkbox"/> 都市交通政策マネジメント（科目コード：10Z003）		

※教室の収容人数等の関係からあらかじめ定員が設けられています。履修申請を提出したもののなかから、ユニットにおいて履修の可否を決定します。履修を希望する場合は所定期間内に、所属する各研究科の教務担当掛を通じて、交通政策研究ユニットまで提出してください。

